第２章　掛川市の文化財の概要と特徴

1. 指定等文化財

本市において令和 5 年（2023）9 月現在、国・県・市により指定・登録・選択されている指定等文化財の件数は、123 件である。その内訳は国指定が 5 件、県指定が 30 件、市指定が 70 件、国登録が 17 件、国選択が 1 件である。

これら指定等の文化財の類型別の状況は以下のとおりである。なお、指定等文化財の一覧は資料編に掲載する。

表 2-1　市内の指定等文化財の状況（令和 5 年 9 月現在）

類型			国				県	市	合計
			指定	選定	登録	選択	指定	指定	
有形文化財	建造物		2	-	17	-	8	16	43
	美術工芸品	絵画	0	-	0	-	8	4	12
		彫刻	0	-	0	-	0	5	5
		工芸品	0	-	0	-	3	4	7
		書跡・典籍	0	-	0	-	0	4	4
		古文書	0	-	0	-	0	6	6
		考古資料	0	-	0	-	1	1	2
		歴史資料	0	-	0	-	0	0	0
無形文化財			0	-	0	0	0	0	0
民俗文化財	有形の民俗文化財		0	-	0	-	0	1	1
	無形の民俗文化財		0	-	0	1	4	3	8
記念物	遺跡（史跡）		3	-	0	-	1	10	14
	名勝地（名勝）		0	-	0	-	0	0	0
	動物、植物、地質鉱物（天然記念物）		0	-	0	-	5	16	21
文化的景観			-	0	-	-	-	-	0
伝統的建造物群			-	0	-	-	-	-	0
合計			5	0	17	1	30	70	123

埋蔵文化財			-	-	-	-	-	-	713
文化財の保存技術			-	0	-	-	0	-	0

0 ：該当なし、 - ：制度なし

2. 未指定文化財

本市において令和 5 年（2023）9 月現在、把握している未指定文化財の件数は計 4,215 件である。これら未指定文化財の類型別の状況は以下のとおりである。

表 2-2　市全体の未指定文化財（令和 5 年 9 月現在）

類型					合計
わたしたちが次の世代へ伝えていきたい身近にあるモノ・コト	文化財保護法が対象としている類型	有形文化財	建造物		468
			美術工芸品	絵画	19
				彫刻	17
				工芸品	8
				書跡・典籍	13
				古文書	64
				考古資料	8
				歴史資料	142
		無形文化財			3
		民俗文化財	有形の民俗文化財		373
			無形の民俗文化財		277
		記念物	遺跡（史跡）		366
			名勝地（名勝）		24
			動物、植物、地質鉱物（天然記念物）		101
		文化的景観			11
		伝統的建造物群			3
		埋蔵文化財			713
		文化財の保存技術			2
	その他	伝説・伝承			85
		方言			23
		地名			1,493
		香り			2
合計					4,215

3. 文化財の概要と特徴

（1）有形文化財｜建造物

本市では、「掛川城御殿（重要文化財）」、「龍華院大猷院霊屋　附春日厨子（県指定）」、「横須賀町番所（市指定）」、「大手門番所（市指定）」など掛川城や横須賀城とそれぞれの城下町に関する建造物が多く遺されていることが特徴である。また、「旧遠江国報徳社公会堂（大日本報徳社大講堂）（重要文化財）」をはじめとする大日本報徳社に関する建造物も豊富である。さらに「三熊野神社本殿（県指定）」などの社寺建築、「松ヶ岡（旧山﨑家住宅）（市指定）」、「鈴木家住宅主屋（国登録）」などの近世の民家・商家等の住宅が所在する。また、未指定であるが、多数の寺社が市内全域に広く分布している。

（2）有形文化財｜美術工芸品

掛川藩主や横須賀藩主のお抱え絵師が描いた「村松以弘筆　白糸瀑図（県指定）」、大久保一丘が描いた「絹本著色真人図（県指定）」などの絵画、「鰐口　応永十四年在銘（県指定）」などの仏具をはじめとする工芸品が残されている。また、「旧掛川宿問屋職鈴木家文書（市指定）」や「横須賀惣庄屋覚帳（市指定）」など、近世文書も豊富である。さらに、「高麗神社　伎楽古面（市指定）」、「本勝寺本堂立川流彫刻（市指定）」などの彫刻、「有栖川宮熾仁親王書跡（市指定）」などの書跡・典籍、「宇洞ヶ谷横穴墳出土遺物一括（県指定）」などの考古資料が所在する。また、未指定であるが横須賀藩主であった西尾家に残されていた「西尾家文書」、明治から昭和の政治史の貴重な資料である「河井家文書」の他、各地区の発展のために尽力した人物の記念碑、忠魂碑、道標などの歴史資料が数多く残されている。発掘調査の出土品は多く、金銅装の馬具（堀ノ内Ｄ－1 号横穴）や五塚山古墳出土の耳飾など秀逸な考古資料もある。

（3）無形文化財

本市で無形文化財の指定等の実績は無い。しかし、葛布や横須賀凧などの特産品を作成する技術を有する方がいる。

葛布

横須賀凧

（4）民俗文化財｜有形の民俗文化財

紺屋町の木獅子の舞で使用される「獅子頭（市指定）」がある。紺屋町区に残る伝承では、掛川城主朝比奈備中守より下付されたものとされている。また、未指定では、秋葉山常夜燈、馬頭観音など石造物が各地域で大切にされている。

（5）民俗文化財｜無形の民俗文化財

「三熊野神社大祭の祢里行事（国選択）」、「獅子舞 かんからまち（県指定）」、「八坂神社の祇園囃子と祭礼行事（県指定）」、「垂木の祇園祭（市指定）」など、神社の祭礼に伴う伝統行事や民俗芸能が伝承されている。また、大渕地区の子どもたちの伝統行事「大渕のさなぶり（市指定）」がある。未指定であるが、掛川祭や事任八幡宮例大祭などは、各町が神社の祭神を信仰対象とする祭りを催しており、囃子に合わせ屋台や祢里（山車）の曳き回しを行っている。当市では、掛川祭などで曳かれ御所車に起源をもつ二輪形式を屋台、三熊野神社大祭で曳かれる一本柱万度型を祢里、八坂神社の祭礼で曳かれる一本柱万度型を山車と呼んでいる。参加する住民にとっては、町を愛し、地域の連帯感を育むものであり、まちづくりにも重要な要素である。その他、高天神社の例大祭や小笠神社の矢矧祭は、氏子達によって催され、伝統が受け継がれている。

掛川祭(屋台の曳き回し)

三熊野神社大祭(祢里の曳き回し)

八坂神社の祭礼(山車の曳き回し)

食文化として、子育て飴、葛湯、振袖餅、あとがけソース焼きそば、おはたきもち、いも汁があげられる。

葛湯

（6）記念物｜遺跡（史跡）

古墳時代には、前方後円墳、円墳、横穴墓などの古墳がつくられた。和田岡地区には、「和田岡古墳群（国指定史跡）」をはじめ、大小様々な形をした古墳が多くある。

中世以降では、「高天神城跡（国指定史跡）」や「横須賀城跡（国指定史跡）」など、戦国時代や江戸時代を理解する上で重要な遺跡が遺っている。また、「撰要寺墓塔群（県指定）」などの横須賀城主に関するもの、「久延寺境内（市指定）」、「キリシタン燈籠（市指定）」などが所在する。

未指定では、本市の地形的特徴であるため池が 226 存在し、ほとんどは江戸時代に造られたもので、北部の山間部、海岸線、旧横須賀町を除き、市内全域に分布している。

戦争遺跡では、「旧中島飛行機浜松製作所地下工場」、「遠江射場跡内隧道」などがある。

（7）記念物｜名勝地（名勝）

本市で名勝地の指定等の実績は無い。未指定では、地域の歴史文化を理解する上で重要な名勝地として、「清水邸庭園」、「竹の丸書院前庭園」などがある。

（8）記念物｜動物、植物、地質鉱物（天然記念物）

「峯貝戸の大クワ（県指定）」などの地域の大木、「阿波々神社の社叢（県指定）」などの社叢・寺社林がある。また、絶滅が心配される貴重な水生植物である「中新井池のオニバス（県指定）」が自生している。未指定では、市の保存樹木 73 本、保存樹林 19 か所が残されている。弁財天川のハマボウ群落と干潟生物群、カケガワフキバッタ、掛川層群の貝化石も貴重である。

ハマボウ

（9）文化的景観

本市には、重要文化的景観として国に選定されているものは無い。未指定ではあるが、「伝統農法が織りなす茶草場テラスから望む東山大茶園」、「遠州灘沿岸の斜め海岸林」など、山や海の自然環境を活かしながら農業が営まれ、それらの活動によって生み出された特徴的な文化的景観が広がっている。

（10）伝統的建造物群

本市には、重要伝統的建造物群保存地区として国に選定されているものは無い。未指定ではあるが、本市には古くから東海道をはじめとする主要な街道があり、「遠州横須賀の町並み」、「日坂の町並み」など、往時の様子を今に伝える建造物群がある。

（11）埋蔵文化財

北部山間部、海岸線を除く市域全域に、713 の埋蔵文化財包蔵地が確認されている。

（12）文化財の保存技術

本市には、文化財の保存技術として国に選定されているものが無い。未指定ではあるが、全国伝統建具技術保存会会員である佐次本木工や文化財建造物木工技能者 鈴木佑などが伝統技術を有している。

佐次本木工

文化財建造物木工技能者・鈴木佑

（13）その他のわたしたちが次の世代に伝えていきたい身近にあるモノ・コト

伝説では、「霧吹き井戸と掛川城」、「おへそ山」、「小笠山多聞天」、「柴山神社の神鏡」、「釜が谷」、「雨乞川」など多数あげられる。

方言では、「いかい（大きい）」、「あいさ（間）」、「はだって（わざと）」、「○○するらー（○○しよう）」などがある。

地名では、「満水」、「伊達方」、「公文」、「八官庁」、「大工町」、「雨垂」など数多くある。

「新茶の香り」、「磯の香り」といった香りもある。

新茶

4. 各地区の文化財

未指定文化財については、これまでに出版された資料をもとに 33 地区ごとにリストを作成し、それぞれの地区まちづくり協議会へ、現状について確認を依頼した。各地区へ確認を依頼した地区別のリストは、下に示した様式である。

確認依頼の結果、既に滅失してしまった文化財があった一方で、追加すべき文化財の情報を得ることができた。地区の立地、自然環境により文化財の数に差が見られるが、自分たちがくらす地区の歴史文化に関心を持ち、取り組んでいる様子が感じられた。

図 2-3　各地区へ確認を依頼した地区別のリスト（一部）

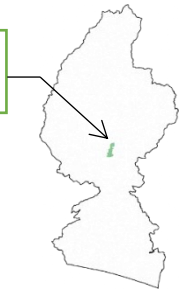
掛川第一　　作成者氏名

地区別の主な文化財　連絡先

指定等	種別1	種別2	名称	備考
県指定	絵画		松平遠江守定吉画像　真如寺	
市指定	建造物		ゲイスベルト・ヘンミィ墓	
未指定	建造物	社寺	神明神社	
			新町の稲荷社	
			神明稲荷	
			伏見稲荷（高野山大師教会支部）	
			王子稲荷	
			天然寺	
			真如寺	
			蔵福寺	
			東伝寺	
			妙見山　不動院	
			常住山　正願寺	
			懸河山　神宮寺	
			天恵山　長寿院	
			蓮福寺	
			肴町の蓮福寺の西門	
		住宅	神明町井上鉄砲屋	
			桝忠	
		その他	喜町公会堂	
			火の見櫓(仁藤)	
	絵画		在川謙昨和尚画像　真如寺	
	歴史資料		牓示杭（従是掛川領）	
	無形文化財	工芸技術	鉄砲師	
			葛布	

掛川第一

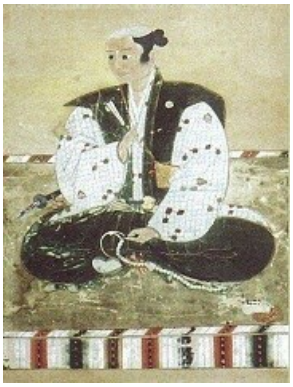
仁藤町区、肴町区、塩町区、喜町区、新町区、道神町区、六軒町区、神明町区、旭町区、旭ヶ丘区



掛川第一地区は、掛川駅北側の東方面に広がり、中心市街地の一部を形成している。「旧東海道」と「秋葉街道（塩の道）」が通っていることから、秋葉山常夜燈、寺社の文化財が多い。

県指定文化財

〔絵　画〕松平遠江守定吉画像（まつだいらとおとうみのかみさだよしがぞう）



松平遠江守 定吉画像

主要な市指定文化財

〔建造物〕ゲイスベルト・ヘンミィ墓

ゲイスベルト・ヘンミィ墓

主要な未指定文化財

〔建造物〕神明宮

〔建造物〕井上銃砲火薬店

〔有形民俗〕日限地蔵

〔史跡〕新町七曲り

〔有形民俗〕秋葉山常夜燈
（新町）

掛川第二

栄町区、紺屋町区、中町区、緑町区、連雀区、大手町区、松尾区、城内区

掛川第二地区は、掛川駅北側の中央に広がり、城下町、宿場町として栄えた。本市のシンボル「掛川城」があり、城から駅にかけての土地割は、かつての城下町の名残で碁盤目状になっている。城下町、宿場町の歴史を伝える文化財が多く、町並みにもその歴史的風致がうかがえる。紺屋町木獅子の舞（市指定文化財）は、紺屋町木獅子の舞保存会により保存伝承されている。

国指定文化財

〔建造物〕掛川城御殿
旧遠江国報徳社公会堂
（大日本報徳社大講堂）

掛川城御殿

旧遠江国報徳社公会堂
（大日本報徳社大講堂）

県指定文化財

〔建造物〕龍華院大猷院霊屋 附春日厨子
大日本報徳社淡山翁記念報徳図書館 附設計図案、絵葉書
大日本報徳社 正門
旧有栖川宮熾仁親王邸御座所及び侍女部屋（大日本報徳社仰徳記念館及び仰徳学寮）
旧遠江国報徳社第三館掛川事務所（大日本報徳社冀北学舎）
〔絵　画〕黒田清輝作「岡田良一郎肖像」

龍華院大猷院霊屋 附春日厨子

主要な市指定文化財

〔建造物〕掛川城太鼓櫓、大手門番所
竹の丸（旧松本家住宅）主屋 1 棟、離れ 1 棟、土蔵 2 棟、
米倉 1 棟、番屋 1 棟
〔書　跡〕掛川城絵図
〔有形民俗〕獅子頭
〔無形民俗〕紺屋町木獅子の舞附
太鼓 1、鉾 5

大手門番所

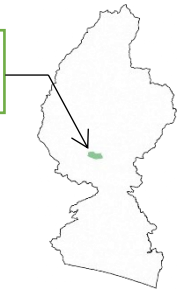
掛川城絵図

主要な未指定文化財

〔その他〕霧吹き井戸

掛川第三

研屋町区、西町区、瓦町区、十王区、下俣町区、十九首区、小鷹町区、中央一丁目区、中央二丁目区、中央三丁目区、中央高町区



掛川第三地区は、掛川駅から市役所までの中心市街地に位置する。旧東海道に沿った歴史ある地区と昭和 30 年代から行われた土地区画整理事業によってつくられた住宅地から構成されている。旧東海道沿いの町には、文化財が多い。掛川大祭（おおまつり）のときに瓦町（かわらまち）から出る「獅子舞かんからまち」（県指定文化財）は、かんからまち保存会により保存伝承されている。

県指定文化財

〔無形民俗〕獅子舞 かんからまち

獅子舞 かんからまち

主要な市指定文化財

〔建造物〕掛川城蕗の門

松ヶ岡（旧山﨑家住宅）

掛川城蕗の門

松ヶ岡（旧山﨑家住宅）

主要な未指定文化財

〔建造物〕十王堂

〔建造物〕成田山不動堂

〔その他〕十九首の首塚

〔歴史資料〕
秋葉山常夜燈（東光寺）

〔歴史資料〕
伊藤嵐牛歌碑

掛川第四　城西区

掛川第四地区は、掛川城の西側に位置し、東は県立掛川西高校、西は旧東海道が城下に入る逆川橋の近くまで広がる。かつては掛川城の外堀に囲まれた、侍などの家臣の住むエリアであった。住宅化が進んでいるが、掛川西高校西側には掛川城の堀跡を見ることができる。

主要な未指定文化財

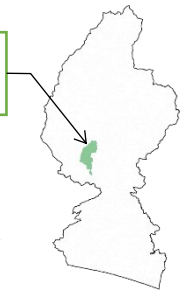
〔有形民俗〕馬頭観音像

〔史跡〕掛川城堀跡

〔天然記念物〕保存樹木アラカシ

掛川第五

二瀬川区、上屋敷区、秋葉通り区、鳥居町区、橘町区、末広町区、長谷区、七日町区、秋葉路区



掛川第五地区は、掛川駅の北西に位置し、倉真川と逆川の外側を覆うように広がっている。大型の商業施設があるほか、地区計画などにより自然環境を考慮した景観を形成している住宅地が広がる。秋葉山参詣をする人の道標でもあった「秋葉神社　掛川遥拝所」がある。

主要な市指定文化財

〔天然記念物〕秋葉路のモッコク

秋葉路のモッコク

主要な未指定文化財

〔建造物〕蓮祐寺

〔建造物〕池辺神社

〔歴史資料〕秋葉路道標

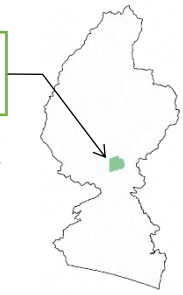
〔有形民俗〕馬頭観音

〔史跡〕秋葉神社 掛川遥拝所

〔史跡〕大池

南郷

杉谷区、上張区、新道区、緑ヶ丘第一区、緑ヶ丘第二区、矢崎区、葵町区、杉谷南区、紅葉台



南郷地区は、本市のほぼ中央、掛川駅の南東に位置し、地区の北側はJR東海道線と東海道新幹線が走り、南側には東名高速道路の掛川インターチェンジがある。農村地帯だったが、区画整理事業による宅地開発で大きく発展し、京徳池（きょうとくいけ）公園など公園が多い。河井弥八は郷土の偉人のひとりで、旧河井邸には「河井弥八記念館」、「弥八庵」がある。

主要な市指定文化財

〔史　跡〕キリシタン燈籠

キリシタン燈籠

主要な未指定文化財

〔建造物〕挙張神社

〔建造物〕青田隧道

〔建造物〕弥八庵

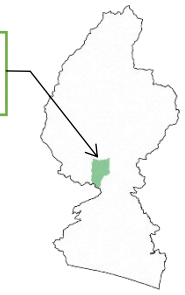
〔歴史資料〕京徳池脇忠魂碑

〔史跡〕京徳池

〔史跡〕陣場峠（陣場峠からの眺め）

西南郷

下俣区、久保区、亀の甲区、神代地区、結縁寺区



西南郷地区は、掛川駅の南西側に広がり、道路や公園等の整備、企業の進出や住宅の建設が進んでいる。一方、区画整理事業の区域外の地域では、野山の自然環境が残る所もあり、同じ地区でも異なる特性がみられる。寺社の建造物の他、ため池の分布が多い。

主要な未指定文化財

〔建造物〕利神社

〔建造物〕乗安寺山門

〔建造物〕大名持神社

〔彫刻〕平和観音像

〔有形民俗〕乗安寺観音像

〔有形民俗〕秋葉山常夜燈
（大名持神社）

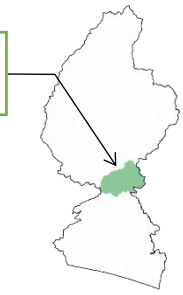
〔史跡〕西沢池

〔史跡〕八幡宮境内

〔その他〕遠江塚

上内田

桶田区、五百済区、段金谷区、下板沢区、上板沢区、和田区、子隣区、岩井寺区、大谷区



上内田地区は、本市のほぼ中央、小笠山の東に位置し、大規模な茶園が広がる。秋葉街道が通っていることから、秋葉山常夜燈、寺社などの文化財が多い。また、丘陵地が多いことから、隧道（トンネル）が多い。

主要な未指定文化財

〔建造物〕岩井寺山門

〔建造物〕岩井寺隧道

〔建造物〕桧坂隧道

〔有形民俗〕秋葉山常夜燈
（板沢神社前）

〔歴史資料〕五百済道標

〔歴史資料〕小林源四郎の碑

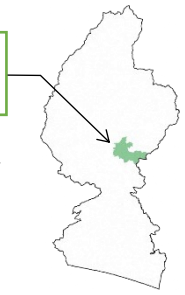
〔史跡〕板沢神社境内

〔史跡〕和田義盛の墓

〔天然記念物〕岩井寺のイチョウ

西山口

満水区、薗ヶ谷区、宮脇区、成滝区、葛川区、青葉台区、金城区



西山口地区は、掛川駅の東側に位置し、地区の中央部に逆川が東西に流れる。区画整理や工業団地などの整備により人口が増加し、「22 世紀の丘公園たまり～な」や「つま恋リゾート 彩の郷」などがある。「旧東海道」と「秋葉街道」が通っていることから、秋葉山常夜燈、寺社などの文化財が多い。

主要な未指定文化財

〔建造物〕阿弥陀寺

〔歴史資料〕川崎街道道標
（大頭龍権現）

〔歴史資料〕忠魂碑（阿弥陀寺）

〔歴史資料〕戦役記念碑
（葛川公会堂）

〔有形民俗〕葛川一里塚

〔有形民俗〕秋葉山常夜燈（葛川）

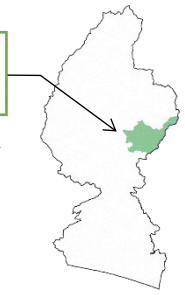
〔有形民俗〕秋葉山常夜燈（成滝）

〔有形民俗〕馬頭観音

〔天然記念物〕せんだんの木

東山口

東区（宮村、海老名、影森、塩井川原、寺ヶ谷）、中区（伊達方、本所、新田、原子）、
西区（池下、牛頭、山鼻、千羽、木割）



東山口地区は、本市東部に位置し、逆川流域の平野とそれに接する丘陵地で、水田と樹園地が広がっている。「旧東海道」が地区の中心を東西に通っている。「事任八幡宮」は、「枕草紙」に名前が記され「思いのままに願い事が叶う」神社として信仰されていたものであり、「くじら山」の伝説も残っている。

県指定文化財

〔天然記念物〕伊達方の大ヒイラギ

伊達方の大ヒイラギ

主要な市指定文化財

〔工　芸〕大原子神社 鰐口
〔天然記念物〕事任八幡宮の大スギ
〔天然記念物〕事任八幡宮のクスノキ

大原子神社 鰐口

事任八幡宮の大スギ

事任八幡宮のクスノキ

国登録文化財

〔建造物〕鈴木家住宅主屋等

鈴木家住宅主屋

鈴木家住宅西長屋

鈴木家住宅東長屋

主要な未指定文化財

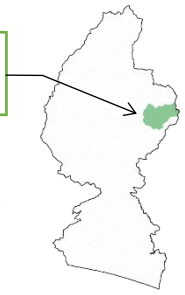
〔建造物〕事任八幡宮

〔建造物〕大原子神社

〔有形民俗〕伊達方一里塚

日坂

日坂区（古宮、下町、本町、沓掛、御林、川向、中山、大鹿、大野上、大野中、大野下一、大野下二）



日坂地区は、本市の東に位置し、東海道の宿場町「日坂宿」を中心に発展してきた。宿通りには江戸時代から残る旅籠や商家があり、中山峠の子育てあめを売る茶屋が昔の雰囲気を伝えている。久延寺といった古刹や神社には、歴史文化が継承されている。

主要な市指定文化財

〔建造物〕旧日坂宿旅籠「川坂屋（かわざかや）」
旧日坂宿旅籠「川坂屋」茶室
〔絵　画〕涅槃図
〔古文書〕長松院古文書
〔史　跡〕久延寺境内
〔史　跡〕佐夜鹿一里塚

旧日坂宿旅籠「川坂屋」

旧日坂宿旅籠「川坂屋」茶室

涅槃図

長松院古文書

久延寺境内

佐夜鹿一里塚

主要な未指定文化財

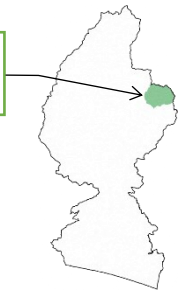
〔建造物〕萬屋

〔伝統的建造物群〕
日坂宿家並み

〔史跡〕夜泣き石

〔無形民俗〕子育て飴

東山　東山区



東山地区は、粟ヶ岳のふもとに広がり、新東名高速道路のすぐ南側に位置する。世界農業遺産に認定された伝統的な茶草場農法が行われており、全国からも認められる「深蒸し茶」の名産地である。茶畑、茶草場、茶農家の屋敷、共同茶工場など茶業に関する文化的景観が受け継がれている。また、「茶文字」は本市のシンボルの一つとなっている。

県指定文化財

〔天然記念物〕峯貝戸の大クワ

峯貝戸の大クワ

主要な未指定文化財

〔建造物〕栄西禅師座像

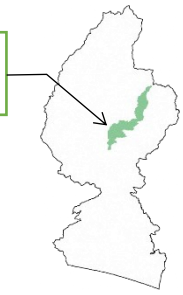
〔有形民俗〕七ツ釜

〔文化的景観〕茶文字と東山大茶園

〔文化的景観〕大久保集落

粟本

水垂区（御所原、宝田、中央、大多郎、神田中、上）、
初馬区（3区、4区、5区、6区、7区、8区、9区、初馬団地）



粟本地区は、掛川駅の北東に位置し、粟ヶ岳山頂の南西から西へ広がる。「粟ヶ岳の無間の鐘」、「よいとこさっさ」などの話や行事も伝えられている。ため池が多くある。

県指定文化財

〔天然記念物〕阿波々神社の社叢

阿波々神社の社叢

主要な未指定文化財

〔建造物〕阿波々神社

〔建造物〕八幡神社

〔建造物〕文珠寺本堂

〔建造物〕十五所神社

〔有形民俗〕庚申堂

〔有形民俗〕秋葉山常夜燈（初馬）

〔天然記念物〕十五所神社カヤ

葛ヶ丘

葛ヶ丘区（一丁目、二丁目、三丁目）

葛ヶ丘（かつらがおか）地区は、掛川駅から東北の丘陵地に位置し、周辺の自然と調和した住宅団地が形成されている。50 年前の団地造成の際に造られた 4 つの公園には、四季折々の樹木が植えられており、住民の憩いの場となっている。

主要な未指定文化財

〔名勝〕つつじ公園

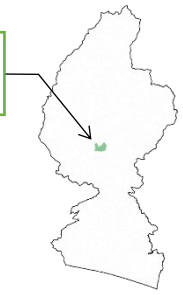
〔名勝〕三角公園

〔名勝〕自然公園

〔名勝〕中央公園

城北

北門区、城北町区、弥生町区、下西郷区、下西郷西区



城北（じょうほく）地区は掛川城の北に位置し、土地区画整理事業や住宅開発事業によりできた新興住宅地域である。東には城北小学校や龍尾（たつお）神社があり、北には水垂川（みずたりがわ）が倉真川に注ぎ、南には旧国道１号線が東西に走る。龍尾神社は、掛川城の北東（鬼門）に位置し、守護神として歴代藩主から篤く崇敬を受けたことから、種々の文化財がある。

主要な未指定文化財

〔建造物〕龍尾神社

〔歴史資料〕山﨑万衛門奉納石燈籠

〔歴史資料〕太田備中守奉納石燈籠

〔彫刻〕永江院山門龍彫刻

〔有形民俗〕秋葉山常夜灯（中宿公民堂）

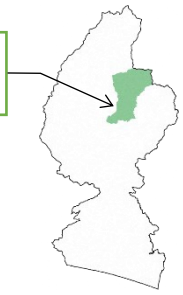
〔天然記念物〕山内忠義奉納ソテツ

〔史跡〕天王山砦から見る掛川城

〔史跡〕原新田池

倉真

倉真１区、倉真２区、倉真３区、倉真４区、倉真５区、倉真６区、倉真７区



倉真地区は本市の北東部、粟ヶ岳の西側に位置し、新東名高速道路を南北にまたいで広がっている。倉真川が地区の中央を流れ、川に沿って茶畑や水田、集落が分布している。歴史ある倉真温泉のほか、地区の南側には多くの仏教寺院や神社がある。本市の「報徳」のはじまりの地区である。

主要な市指定文化財

〔天然記念物〕松葉のカヤ

松葉のカヤ

主要な未指定文化財

〔建造物〕掛川報徳神社

〔建造物〕世楽院本堂

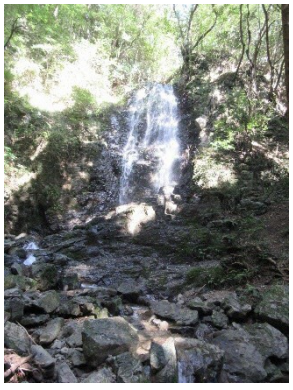
〔有形民俗〕秋葉山常夜燈
（倉真温泉）

〔有形民俗〕ありがとうの鐘

〔有形民俗〕百観音

〔史跡〕松葉城跡

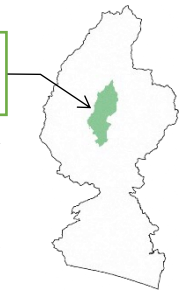
〔史跡〕報徳池



〔名勝〕松葉の滝

西郷

小市区、方の橋区、構江区、石畑区、石ヶ谷区、美人ヶ谷区、滝ノ谷区、長間区、五明区、花屋敷



西郷地区は本市の北部に位置し、南部は市街地、中部は田園と茶畑、北部には山間地が広がっている。２代将軍秀忠（ひでただ）の生母、西郷の局（つぼね）（於愛（おあい）の方（かた））の生誕の地と伝えられている。平塚（ひらつか）古墳（市指定文化財）は平塚古墳保存会により維持・保全されている。これまでの区画整理事業により化石が数多く発見された。

主要な市指定文化財

〔建造物〕旧観音寺石塔「貞和二禩」の銘がある
〔史　跡〕平塚古墳

旧観音寺石塔「貞和二禩」の銘がある

平塚古墳

主要な未指定文化財

〔建造物〕法泉寺山門

〔歴史資料〕道標
滝ノ谷・長間分かれ道

〔有形民俗〕名字石（烏帽子石）

〔有形民俗〕秋葉山常夜燈(長間神社)

〔有形民俗〕於国・戸塚忠春供養塔

〔史跡〕天白下池

原泉

大和田区、萩間区、居尻区、泉区、孕丹区

原泉地区は市の最北部に位置し、原野谷川上流の清流と、南アルプス最南部の豊かな自然に囲まれている。鎌倉時代から戦国時代にかけて、原田荘があり、この荘園に関する文化財や石造物が数多くある。

県指定文化財

〔工　芸〕鰐口　応永十四年在銘

鰐口　応永十四年在銘

主要な市指定文化財

〔工　芸〕萩間八幡宮 鰐口

〔天然記念物〕居尻のイスノキ

萩間八幡宮 鰐口

居尻のイスノキ

主要な未指定文化財

〔建造物〕孕石天神社

〔建造物〕昌光庵本堂

〔有形民俗〕秋葉山常夜燈（平川神社）

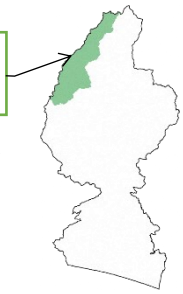
〔有形民俗〕秋葉山常夜燈（萩間八幡宮）

〔有形民俗〕堂坂の馬頭観音

〔有形民俗〕伝孕石主水の首塚

原田

寺島区、桑地区、栃原区、高山区、正道区、平島区、久居島区、中西之谷区、上西之谷区、田代・柚葉・明ヶ島区



原田地区は本市の北西部最北端に位置し、山、田園、茶畑など自然の豊かさが感じられる。地区の特徴を表す建造物や天然記念物などの文化財がある。

主要な未指定文化財

〔建造物〕旭増寺山門（高山）

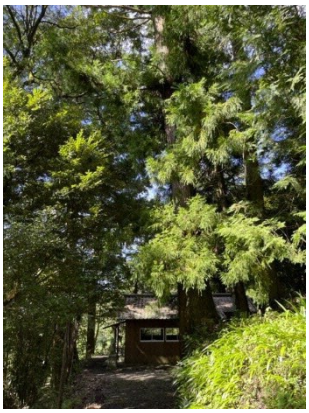
〔建造物〕旭増寺本堂

〔工芸品〕長源庵鰐口（寺島）

〔歴史資料〕御成婚記念道標
（上西ノ谷　旧分校跡地）

〔歴史資料〕川原田土地改良碑
（上西ノ谷）

〔史跡〕春昌寺境内（正道）



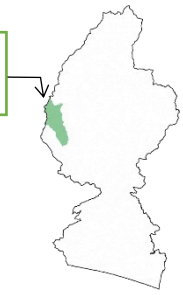
〔天然記念物〕金山神社社叢
（上西ノ谷）

〔天然記念物〕久泉寺のカヤ
（久居島）

〔天然記念物〕上嶋神社のムクロジ
（中西ノ谷）

原谷

本郷西区、本郷東区、細谷区、幡鎌区、西山区、本郷南区、サングリーン区



原谷地区は、『遠江国風土記伝』に、「本郷は原氏十代城地也」の記述があり、当地には平安から戦国時代かけて 500 年間ほど君臨した国人領主原氏がいた。また、古くから原野谷川からの恵みがもたらされ、秋葉街道（塩の道）、水運などの交通の要衝であったことなどから栄えてきた。長福寺古墳など様々な文化財が遺されている。

国登録文化財

〔建造物〕天竜浜名湖鉄道
原野谷川橋梁
天竜浜名湖鉄道
原谷駅本屋

天竜浜名湖鉄道原野谷川橋梁

天竜浜名湖鉄道原谷駅本屋

主要な未指定文化財

〔建造物〕長福寺山門

〔建造物〕遠州役行者堂

〔建造物〕猿田彦神社

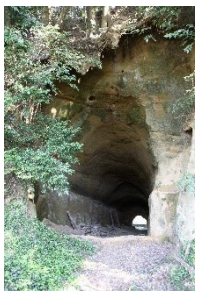
〔建造物〕原谷橋

〔歴史資料〕曽我五郎供養塔

〔歴史資料〕曽我十郎供養塔

〔有形民俗〕秋葉山常夜燈(最福寺前)

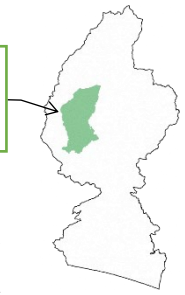
〔史跡〕長福寺古墳



〔史跡〕旧中島飛行機浜松製作所
地下工場跡　2018 年撮影

桜木

上垂木区（西側、上の宮、東側、坂下、知連山中）、遊家・家代（家代南、宇洞、別所一色、三十川、遊家）、下垂木１区（宮中 鰯原、飛鳥、田中、新田、小山平、桜野団地）、森平区、富部区、下垂木２区、下垂木３区、家代の里区、下垂木南区



桜木地区は掛川駅の北西に広がり、市内でも大きな地区の一つ。北部は農村地帯、南部は住宅が密集している。天竜浜名湖鉄道桜木駅があり、桜木の地名にちなんで駅周辺に桜の木が多く植えられたと言われている。垂木の祇園祭（市指定文化材)は、垂木の祇園祭保存会によって保存伝承されている。これまでの区画整理事業により化石が数多く発見された。

主要な市指定文化財

〔天然記念物〕垂木の大スギ
〔無形民俗〕垂木の祇園祭

垂木の大スギ

垂木の祇園祭

国登録文化財

〔建造物〕天竜浜名湖鉄道桜木駅本屋及び上りプラットホーム
天竜浜名湖鉄道富部橋梁

天竜浜名湖鉄道桜木駅本屋及び
上りプラットホーム

天竜浜名湖鉄道富部橋梁

主要な未指定文化財

〔建造物〕峰の薬師堂
（下垂木地区峰）

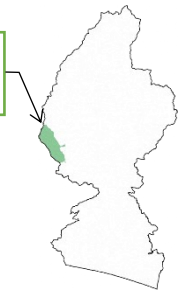
〔歴史資料〕
山崎清一顕彰碑
（大雲院）

〔有形民俗〕
秋葉山常夜燈
（雨櫻神社）

〔史跡〕年々池
（上垂木地区東側）

和田岡

吉岡区、高田区、各和区、吉岡団地、つくし野区



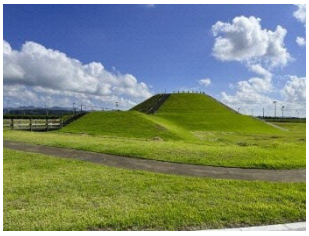
和田岡地区は本市の最西端に位置し、地区のほぼ中央を原野谷川が流れている。農業が盛んで、茶、米、バラ、イチゴ、レンコンなどを産出している。和田岡原には縄文時代から古墳時代の遺跡が数多く分布している。国史跡和田岡古墳群がある。

国指定文化財

〔史　跡〕和田岡古墳群

和田岡古墳群　各和金塚古墳

和田岡古墳群　瓢塚古墳



和田岡古墳群　吉岡大塚古墳

和田岡古墳群　行人塚古墳

和田岡古墳群　春林院古墳

主要な市指定文化財

〔古文書〕永源寺古文書

〔史　跡〕東登口古墳群
（6 基の内 5 基）

永源寺古文書

東登口古墳群（6 基の内 5 基）

主要な未指定文化財

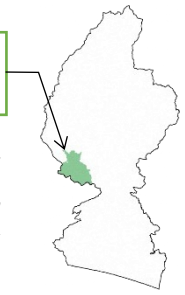
〔建造物〕永住寺

〔考古資料〕瓢塚古墳出土鏡

〔有形民俗〕秋葉山常夜燈（吉岡公会堂）

曽我

岡津区、原川区、徳泉区、領家区、高御所区、篠場区、平野区、梅橋区、細沢区



曽我地区は本市の西端に位置し、東海道の松並木を有する伝統ある地域、小笠山総合運動公園があり近代に開発された地域、田や茶園からなる地域で成り立っている。逆川流域には、多くの古墳や横穴が存在するが、市域で最も古い前方後円墳である前坪 3 号墳が位置する。

主要な未指定文化財

〔建造物〕熊野三神社

〔建造物〕金西寺

〔考古資料〕岡津出土獣形鏡

〔有形民俗〕熊野三神社狛犬

〔有形民俗〕秋葉山常夜燈（北野天満宮）

〔有形民俗〕西国三十三観音像（北野天満宮）

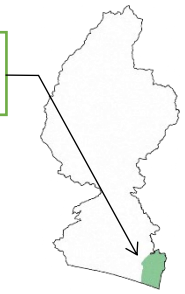
〔史跡〕正法寺境内

〔天然記念物〕原川松並木

〔その他〕平野の釣鐘

千浜

千浜東区（千浜東部、千浜北部）、千浜西区、国浜区（国安、国包、菊浜）



千浜地区は、本市の南部に位置し、地区の南側は遠州灘に面する。菊川や大浜海岸など豊かな自然環境に恵まれている。リバティーリゾート大東温泉、大東マリーナなどの観光スポットもある。地区内には、古文書が多く残されている。

主要な市指定文化財

〔書　跡〕有栖川宮熾仁親王書跡
〔天然記念物〕永福寺イヌマキ

有栖川宮熾仁親王書跡

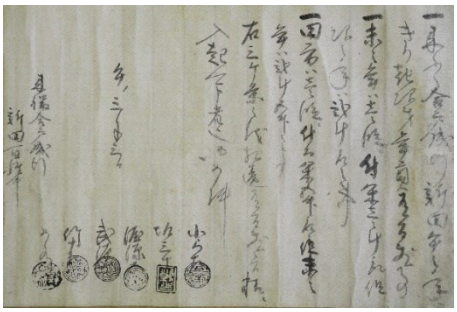
永福寺イヌマキ

主要な未指定文化財

〔建造物〕八坂神社

〔建造物〕柴山神社

〔建造物〕鹿島神社本堂



〔古文書〕「置目証文」（笠原家文書）

〔有形民俗〕千浜地区御観音様

〔有形民俗〕国安馬頭観音

〔史跡〕丸田池

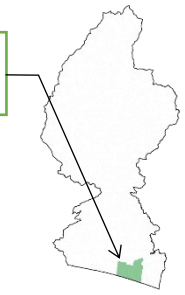
〔史跡〕要害跡

〔天然記念物〕
保存樹木エノキ

〔天然記念物〕
保存樹木イヌマキ

睦浜

三浜区（三俣、浜川新田）、浜野区



睦浜地区は遠州灘に面し、菊川河口より西に位置する。砂地を活かして石川小芋、ニンジン等の露地野菜や、温室メロン、トマトが生産されている。国学者八木美穂の生誕地であり、美穂に関連した文化財が残る。また、戦争遺跡もある。

主要な未指定文化財

〔建造物〕鹿嶋神社

〔建造物〕三邑院本堂

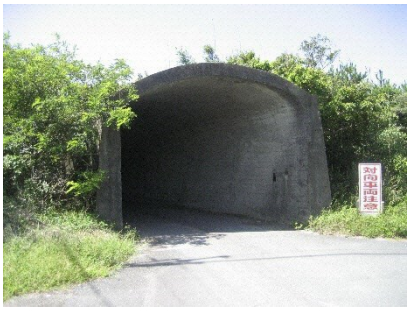
〔歴史資料〕耕地整理記念碑

〔歴史資料〕八木美穂歌碑

〔歴史資料〕八木美穂顕彰碑

〔歴史資料〕八木美穂墓碑

〔有形民俗〕秋葉山常夜燈

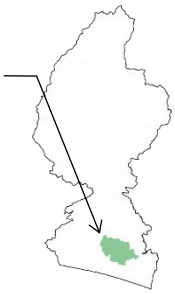


〔史跡〕遠江射場跡内隧道

〔史跡〕遠江射場跡内旧砲台

大坂

大坂区、三井区、東大坂区



大坂地区は、文化会館「シオーネ」や大東図書館などの公共施設があり、旧大東町の中心として発展してきた。地区の西側には高天神城六砦（ろくとりで）の一つである三井山砦（みついざん）、県立自然公園である大浜公園などあり、北側には茶畑、東側には田園風景が広がっている。未指定文化財の星川窯跡（ほしかわようあと）は、古墳時代後期に操業していた須恵器窯である。

県指定文化財

〔建造物〕赤山神社本殿 附棟札 2、銘板 1
〔絵　画〕紙本墨画揚柳観音像（1 幅）
紙本墨画臨済・百丈禅師像（2 幅）
紙本墨画達磨像（1 幅）

赤山神社本殿 附棟札 2、銘板 1

紙本墨画
揚柳観音像（1 幅）

紙本墨画臨済・百丈禅師像（2 幅）

紙本墨画
達磨像（1 幅）

主要な市指定文化財

〔建造物〕貞永寺本堂

貞永寺本堂

主要な未指定文化財

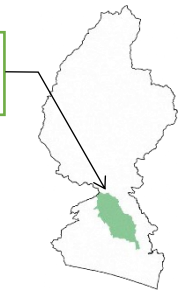
〔絵画〕霊眼庵観音堂十王地獄絵図

〔有形民俗〕秋葉山常夜燈（矢柄神社）

〔史跡〕星川窯跡

土方

下土方区（畑ヶ谷、下中、川久保）、土方区（下北、嶺向）、上土方区（入山瀬、落合、今滝）



土方地区は本市の南部の山間地に位置し、地区の北側には小笠山、西側には高天神山（たかてんじんさん）があり、下小笠川（しもおがさがわ）が南北に流れている。小笠山の豊かな自然や国史跡の高天神城跡などの文化財がある。また、郷土の偉人である中国人留学生の日本語教育に貢献した松本亀次郎（かめじろう）や東京女子医大を創設した吉岡彌生の生誕地である。

国指定文化財

〔史　跡〕高天神城跡

高天神城跡

県指定文化財

〔天然記念物〕本勝寺ナギ・マキの門

本勝寺ナギ・マキの門

主要な市指定文化財

〔建造物〕吉岡彌生移築生家
〔絵　画〕本勝寺七面堂野賀岐山画
〔工　芸〕本勝寺七面堂厨子
〔彫　刻〕本勝寺本堂　立川流彫刻
〔彫　刻〕本勝寺七面堂　立川流彫刻
〔天然記念物〕高天神追手門跡スギ
小笠神社参道スギ
今瀧寺イヌマキ　２本
今瀧寺ソテツ　２本
本勝寺カヤ　２本

吉岡彌生移築生家

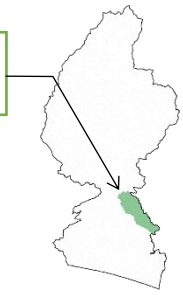
本勝寺七面堂野賀岐山画

本勝寺本堂　立川流彫刻

今瀧寺イヌマキ　２本

佐束

高瀬区、小貫区、中方区、岩滑区



佐束地区は本市の南東部に位置し、地区の東側は菊川市に接し、佐束川が地区の中央部を流れている。自然豊かで、茶や水田を主とした農業地帯が広がる。県道が地区の南北を通り、佐束地区は本市北部と南部をつなぐ通り道となっている。佐束は、奈良時代から見られる郷名で、城飼郡狭束郷（さづかごう）とある。（昭和 57 年（1982）『静岡県地名大辞典』による）

主要な市指定文化財

〔工　芸〕盛岩院 鰐口
〔天然記念物〕興禅庵マキの自然門
春日神社クスノキ

盛岩院 鰐口

興禅庵マキの自然門

春日神社クスノキ

主要な未指定文化財

〔建造物〕旧桜井家住宅（土井酒造）

〔建造物〕高瀬上公会堂・石柱

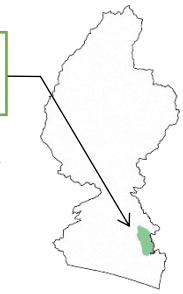
〔古文書〕中方村絵図

〔建造物〕浮島堂

〔史跡〕能ヶ坂砦

中

睦三区（毛森、西之谷、田ヶ谷）、中区（公文、下方、高塚）



中地区は本市の南東部に位置し、小笠山から続く起伏のある丘陵地で、下小笠川の周辺に水田・茶園、里山風景が広がる。田ヶ池（たがいけ）や中村砦などの文化財がある。八坂神社祭典保存会により、八坂神社の祇園囃子と祭礼行事（県指定文化財）が保存・伝承されている。

県指定文化財

〔無形民俗〕八坂神社の祇園囃子と祭礼行事

八坂神社の祇園囃子と祭礼行事

主要な市指定文化財

〔史　跡〕刀工高天神兼明屋敷跡
〔天然記念物〕満勝寺（まんしょうじ）イチョウ

刀工高天神兼明屋敷跡

満勝寺イチョウ

主要な未指定文化財

〔史跡〕惣勢山砦

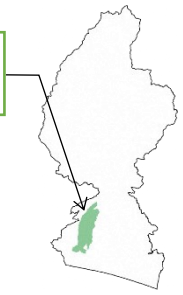
〔史跡〕中村砦

〔史跡〕田ヶ池

〔天然記念物〕うたた寝の松

大須賀第一

川原町区、汐見ヶ丘区、柏平区、十六軒町区、大谷町区、新屋町区、西大谷区、東本町区、中本町区、西本町区、西番町区、中番町区、東番町区、南番町区



大須賀第一地区は本市の南西部に位置し、地区の北側は小笠山丘陵地となっている。市街地は横須賀城の城下町として発展し、町家や三熊野神社といった寺社や町家など、横須賀街道沿いなどを中心に数多く文化財が残されている。

県指定文化財

〔建造物〕三熊野神社本殿
〔絵　画〕三熊野神社絵馬（44 点）
〔無形民俗〕三社祭礼囃子（さんじゃさいれいばやし）

三熊野神社本殿

三熊野神社絵馬（44 点）「弁慶」

三熊野神社絵馬（44 点）「富士図」

三社祭礼囃子

主要な市指定文化財

〔建造物〕町番所
　　普門寺　弁天堂
　　八所神社旧社殿
〔彫　刻〕三熊野神社　天狗の面
　　三熊野神社　狛犬
〔史　跡〕城主西尾氏の墓塔
〔天然記念物〕如意庵のソテツ

町番所

普門寺　弁天堂

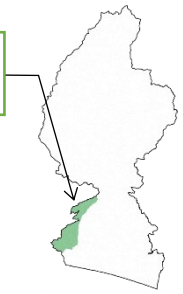
三熊野神社　天狗の面

城主西尾氏の墓塔

如意庵のソテツ

大須賀第二

軍全町区、沢上町区、東新町区、西新町区、松尾町区、西田町区、東田町区、大工町区、石津区、横砂区、小谷田区、清ヶ谷区、本谷区



大須賀第二地区は本市の南西部に位置し、地区の北側は小笠山丘陵地、市街地は横須賀城の城下町として発展してきた。地下水や田園風景などの自然や緑が多くある。国史跡の横須賀城跡、県指定文化財の窓泉寺（そうせんじ）山門、撰要寺墓塔群、絹本着色真人図（撰要寺蔵）がある。

国指定文化財

〔史　跡〕横須賀城跡

横須賀城跡

県指定文化財

〔建造物〕窓泉寺山門　附棟札
〔絵　画〕絹本著色真人図（1 幅）
〔史　跡〕撰要寺墓塔群

窓泉寺山門　附棟札

絹本著色真人図（1 幅）

撰要寺墓塔群

主要な市指定文化財

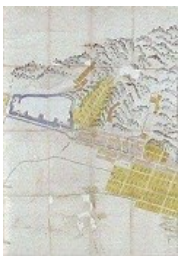
〔建造物〕本源寺（ほんげんじ）山門
横須賀城不開門（あかずのもん）
〔古文書〕横須賀惣庄屋覚帳
横須賀城関係記録
横須賀城下町絵図など 45 点
〔史　跡〕城主井上氏の墓塔

本源寺山門

横須賀城不開門

横須賀惣庄屋覚帳

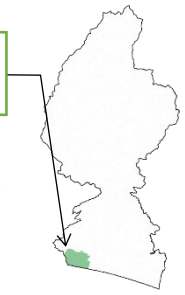
横須賀城関係記録



横須賀城下町絵図など 45 点

大須賀第三

西大渕区、今沢区、川原崎区、沖之須区



大須賀第三地区は本市の南部に位置し、遠州灘に面する。地区の北側には水田が広がり、地区の南側は甘藷をはじめ、海岸や砂地を活かした農業が行われている。弁財天川河口の弁財天海浜公園では、雄大な遠州灘への景色を見ることができる。地区住民が中心となった三社祭礼囃子保存会により、三社祭礼囃子（県指定文化財）が伝承されている。

県指定文化財

〔無形民俗〕三熊野神社の地固(じがた)め舞と田遊(たあそ)び

三熊野神社の地固め舞と田遊び

主要な市指定文化財

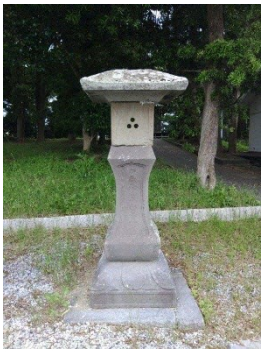
〔絵　画〕大久保一丘筆「鶴図」（4面）
〔考古資料〕横須賀城の鯱瓦(しゃちがわら)・鬼瓦
〔史　跡〕十内坑

大久保一丘筆「鶴図」（4面）

横須賀城の鯱瓦・鬼瓦

十内坑

主要な未指定文化財

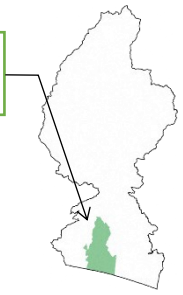


〔有形民俗〕秋葉山常夜燈（八幡神社）

〔天然記念物〕弁財天川

大渕

野賀区、新井区、中新井区、岡原区、浜区、東大谷区、野中区、藤塚区、雨垂区



大渕地区は本市の南部に位置し、地区の北側は小笠山、南側は遠州灘に面し、東大谷川（ひがしおおやがわ）の流域にあたる。海岸線に接していることから、サトウキビの栽培、ほし芋作りを行っている。

県指定文化財

〔天然記念物〕中新井池のオニバス

中新井池のオニバス

主要な市指定文化財

〔彫　刻〕高麗神社 伎楽古面
〔史　跡〕晴明塚
〔無形民俗〕大渕のさなぶり

高麗神社 伎楽古面

晴明塚

大渕のさなぶり

主要な未指定文化財

〔建造物〕天神社

〔建造物〕銭瓶堂

〔有形民俗〕地蔵菩薩（江岳寺）

〔有形民俗〕秋葉山常夜燈（天神社）

〔史跡〕硯水の井戸跡

表 2-4　地区別の未指定文化財の把握状況（令和 5 年 9 月現在）

類型				地区	掛川第一	掛川第二	掛川第三	掛川第四	掛川第五	南郷	西南郷	上内田	西山口	東山口	日坂	東山	粟本	葛ケ丘	城北	倉真	西郷
わたしたちが次の世代へ伝えていきたい身近にあるモノ・コト	文化財保護法が対象としている類型	有形文化財	建造物		13	11	10	0	10	9	7	40	22	43	14	3	19	0	3	8	11
			美術工芸品	絵画	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				彫刻	0	0	1	0	0	0	1	6	1	0	2	0	1	0	1	0	0
				工芸品	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
				書跡・典籍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6	0	0	0	0	0	0
				古文書	2	3	0	0	1	0	1	1	1	3	2	0	0	0	0	0	1
				考古資料	0	0	1	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
				歴史資料	0	5	5	0	2	6	0	7	6	9	5	1	1	0	3	0	25
		無形文化財			1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		民俗文化財	有形の民俗文化財		12	4	10	1	6	3	2	9	24	36	24	3	10	0	1	6	31
			無形の民俗文化財		13	10	15	1	9	3	0	6	8	13	15	2	17	1	6	5	6
		記念物	遺跡（史跡）		3	1	3	1	7	5	11	28	9	48	18	1	21	0	3	18	23
			名勝地（名勝）		0	1	0	0	0	0	0	1	0	2	2	0	0	1	0	2	1
			動物、植物、地質鉱物（天然記念物）		3	3	0	1	2	2	0	2	3	8	5	4	6	0	6	3	1
		文化的景観			0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	0	0	0
		伝統的建造物群			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
		埋蔵文化財			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		文化財の保存技術			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	伝説・伝承			1	3	2	0	1	1	1	3	4	14	3	3	5	0	0	2	4
		方言			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		地名			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		香り			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計					49	43	49	4	41	29	23	103	80	178	99	19	80	2	23	44	103

表 2-5　地区別の未指定文化財の把握状況（令和 5 年 9 月現在）

類型				地区	原泉	原田	原谷	桜木	和田岡	曽我	千浜	睦浜	大坂	土方	佐束	中	大須賀第一	大須賀第二	大須賀第三	大渕	広域等
わたしたちが次の世代へ伝えていきたい身近にあるモノ・コト	文化財保護法が対象としている類型	有形文化財	建造物		15	13	16	29	18	11	9	3	3	20	19	3	30	17	15	24	0
			美術工芸品	絵画	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	5	9	0	0	1
				彫刻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	0
				工芸品	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
				書跡・典籍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	0	0	0
				古文書	6	2	1	5	2	1	9	1	1	5	6	3	4	2	1	0	0
				考古資料	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
				歴史資料	1	3	8	4	8	10	3	4	3	5	4	0	4	3	4	3	0
		無形文化財			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
		民俗文化財	有形の民俗文化財		33	3	4	18	8	14	3	2	5	1	2	0	37	30	13	16	2
			無形の民俗文化財		10	7	1	5	5	10	5	1	10	13	15	7	18	15	4	12	9
		記念物	遺跡（史跡）		6	2	8	54	3	5	2	5	12	29	11	6	3	10	1	5	4
			名勝地（名勝）		2	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	2	1	2	0	4
			動物、植物、地質鉱物（天然記念物）		6	3	1	8	2	5	3	0	1	4	1	1	8	2	2	3	2
		文化的景観			1	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		伝統的建造物群			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
		埋蔵文化財			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	713
		文化財の保存技術			0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	伝説・伝承			7	4	0	5	0	5	1	0	1	4	0	0	5	3	3	0	0
		方言			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23
		地名			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,493
		香り			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
合計					87	39	39	129	53	63	36	16	37	83	59	20	124	96	48	63	2,254

第３章　掛川市の歴史文化の特徴

第１章から第２章に記載した本市の自然・社会・歴史及び文化財の概要から、以下のとおり本市の歴史文化の特徴を示す。

本市には小笠山を中心とした特徴ある自然環境があり、古代の遺跡は遠江の中でも独自色をみせ、東西・南北の交通とまちの形成がみられる。戦国時代には有力大名の戦略拠点として城や砦が築かれ、攻防が繰り広げられた。江戸時代になると、城下のまちを中心に教養が広まり、茶業など生業の伝統を育み、豊かさを願う祭礼が行われてきた。この７つの事項に関する歴史文化を取り上げる。

本市は、日本列島のほぼ中央もしくは東海地方の静岡県の中にあり、そのことは歴史文化の特徴にも当然反映されている。その一方で、国府もしくは県庁所在地や大都市とはちがった環境で育まれた掛川市らしさも見出すことができる。

1. 温暖な気候と小笠山を中心とした自然の歴史文化

2. 遠江での独自色をみせる古代の歴史文化

3. 東海道・秋葉街道と日坂・掛川・横須賀のまちの歴史文化

4. 掛川三城の歴史文化

5. 二宮金次郎の報徳と教養の歴史文化

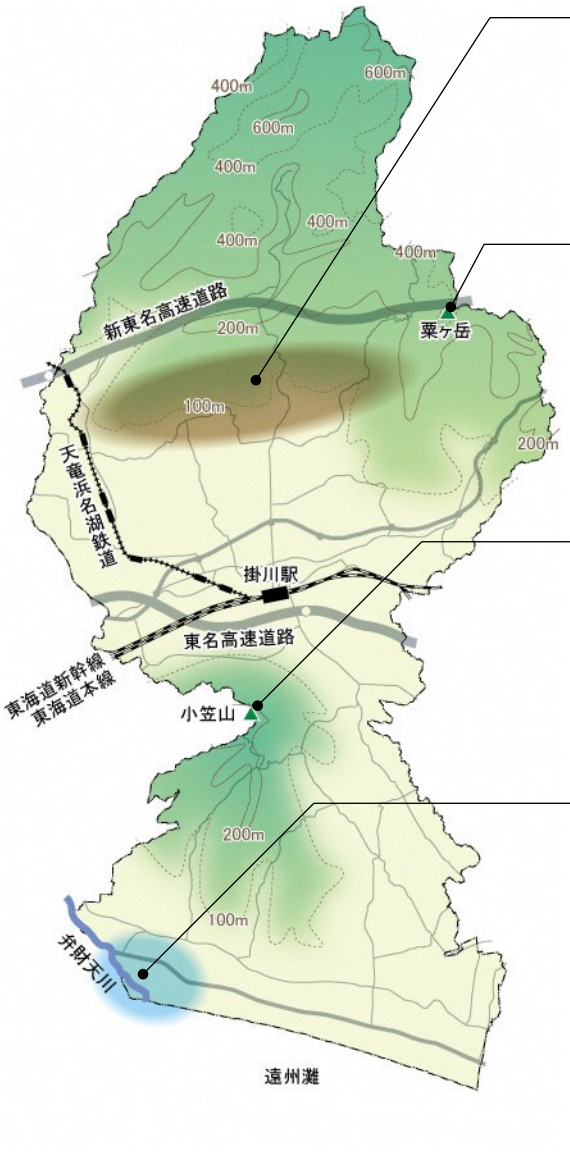
6. 自然の恵みが育む掛川茶と産業の歴史文化

7. 豊かな暮らしを願う祢里と屋台による祭礼の歴史文化

1. 温暖な気候と小笠山を中心とした自然の歴史文化

本市は、日本列島中央の太平洋側、静岡県西部に位置する。県内各地と同様に温暖な気候であり、北方の南アルプスから平野を介して南方の遠州灘に至る地形を有するが、本市ではその間に小笠山がある。この地形の特徴から多彩な自然環境が形成され、それらは今も山々や干潟に見ることができる。

現在、その多くが自然を学ぶ場や憩いの場として人々に親しまれている。



【1】掛川層群

北部の丘陵に分布する掛川層群は、200 万年以上前に海底で堆積した地層が隆起したものである。300 種類以上の化石を産出することから、地球環境史の学術研究や教育において注目されている。

【2】粟ヶ岳

粟ヶ岳（標高 532m）は、山頂の阿波々神社社叢をはじめ照葉樹林と夏緑樹林の豊富な樹種・巨木が混生している。現在は茶産地であるとともに、低山ハイキングや富士山・駿河湾から遠州灘まで見渡せる展望地として人々に親しまれている。

【3】小笠山

小笠山は、約 100 万年前の大井川の砂礫（されき）の地層が隆起した標高 265 mの丘陵である。ウバメガシやアカガシの森のほか、浸食しやすく入り組んだ谷が多く形成され、そこに豊富なシダ植物が温暖湿潤の環境下で生育している。

【4】弁財天川の干潟

弁財天川が遠州灘に注ぐ河口付近には、広大な干潟が形成されている。そこには、ヨシ、ハマボウなど様々な塩生湿地群落とアナジャコ、ハクセンシオマネキ等のカニ類が生息する稀少な干潟特有の自然が保たれている。

図 3-1　関連する主な文化財の位置図